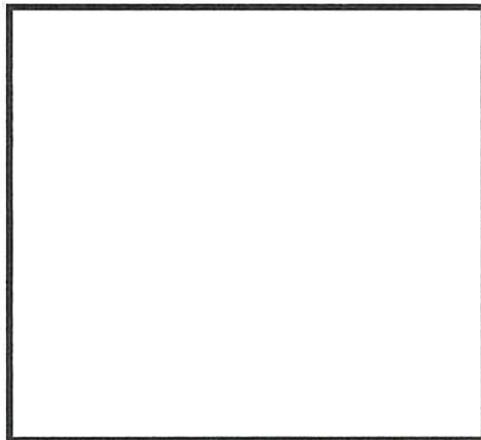


# 【論点一〇】 立坑構造物の解析モデル変更について

## 1. 概要

立坑構造の施設としては、円筒形のものとしてSA用海水ピット取水塔、SA用海水ピット、代替淡水貯槽がある。矩形のものとしては、常設代替高圧電源装置用カルバート(立坑部)、常設低圧代替注水系ポンプ室及び緊急用海水ポンプピットがある。

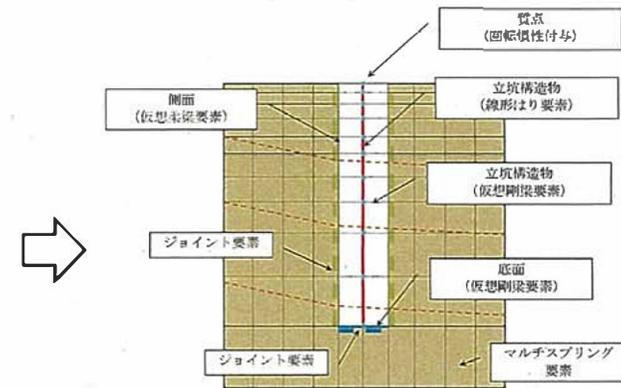
地震時の解析モデルにおいて、円筒形立坑は既工認プラントと同様に1本の鉛直はり要素としてモデル化し、矩形立坑はラーメン構造型のはり要素としてモデル化を行っていた。しかし、既工認プラントを考慮した解析モデルで統一することが、審査を円滑に進めるために望ましいと判断し、矩形立坑については解析モデルの変更を行った。



屋外重要土木構造物の平面配置図



ラーメン構造はりモデル



鉛直はりモデル

## 2. 今後の予定

6つの立坑に係る解析条件（方法、内容等）は予定通り5月末までに説明する。計算結果のうち、解析モデルの変更がない円筒形立坑は予定通り6月末までに提出する。解析モデルの変更が伴う矩形立坑の解析結果は7月末を目途に提出する。

説明スケジュール

		4月	5月	6月	7月	8月
解析条件	6つの立坑	説明				
		計算			提出	
解析結果	円形立坑	計算			提出	
	矩形立坑	計算			提出	